



特定非営利活動法人アジア人文文化交流促進協会

事業名

「ご近所」の力を活かし、外国人住民の情報不足と孤立を解決する「おとなりさん・ファミリーフレンド・プログラム（略称OFP）」

取組内容

外国人の**情報不足と孤立**を解決するため、日本人が近隣に住む外国人とペアを組み**直接交流やサポートを行う活動**を実施。困ったときの同行サポートも行った。日本語学習支援や妊婦向け多言語ワークショップも開催した。

①OFPプログラム説明会：

57回開催（外国人向け27回/ボランティア向け30回）

②日本語学習支援：

30回開催（オンラインとリアル）

③外国人妊婦向け「出産・産後」多言語ワークショップ：1回開催

◆事業期間

令和6年4月1日
～令和7年3月31日

◆実績(人数・件数等)

- ①新規申込者314名増加
- ②外国人参加者延べ109名
- ③外国人参加者延べ32名



出産・産後 多言語ワークショップ

効果

- ・ 日本について学び生活になじみ、**地域とのつながり**を得た
- ・ 親子に**個別の日本語学習の機会**を提供した
- ・ 妊婦に正しく情報提供し、安心できる日本での**出産をサポート**

事業を振り返って 理事兼事務局長 楊淼さん



ペア活動の様子

どの事業もニーズが多いことを感じました。当会の活動は、単に外国人住民が助かるだけではなく、日本人住民との相互理解を深める取り組みでもあります。より多くの外国人と日本人に活動を知って参加してもらうために、今後は自治体、企業、教育機関、医療機関などとの連携強化を目指して活動していきたいと考えています。